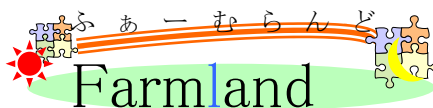




会報



第44号

平成30年11月

災害時に多面的機能支払交付金が使えます

多面的機能支払交付金のうち、農地維持活動の取組では、異常気象（台風、地震など）によって農地、水路、農道等に支障が出た場合、必要な応急措置を行うことができることとなっており、**農地等に堆積した土砂、流木等の撤去、水路、農道の簡易な補修が実施できます。**

また、今年7月の大雨や台風24号のように甚大な自然災害が発生した箇所においては、上記の応急措置に加え、小規模な被災箇所の補修や更新をその年度の活動のために交付された交付金を充てて復旧を行い、当該年度の活動を行ったこととみなす特例措置もあります。

この特例措置は、農地維持、資源向上（共同）、資源向上（長寿命化）全ての活動について活用が可能です。大きな被害が出て復旧費用が40万以上となる場合、国からの補助が受けられる災害復旧事業を申請することが原則ですが、規模が小さく、営農継続のために早急な対処が必要な場合においては積極的に制度活用の検討をお願いします。

この特例措置を行う場合、別途申請と国の承認が必要であり、また当該年度の実施状況報告の記載方法も変わります。活用を検討される際は、適用しようとしている災害が特例措置に該当するかどうかの確認のため、まずは各市町村や協議会に相談をお願いします。

【異常気象後の応急措置の事例】

○服部環境保全組合(倉吉市)

台風24号の降雨により土砂が流出、水路が50mに渡り閉塞し、隣接する農地にも土砂が流入したため、バックホーをリースし水路と農地の土砂を撤去した。



○石脇農地・水・環境保全向上活動組織(湯梨浜町)

台風24号により土砂が流出、水路と農道に多量の土砂が堆積し、取水・通行が困難となったため、業者に委託し土砂を撤去した。



○多里広域協定(日南町)

台風24号により水路に土砂が流入、幅2mの水路が1.5m埋没したため。重機を借り上げ、直営で除去作業を実施した。経費は約20万円。

平成30年度多面的機能支払 中国四国シンポジウム開催

多面的機能支払の中国四国シンポジウムが本年度鳥取県で開催されます。参加希望の案内については、時期が来ましたら、市町村経由で通知させていただきますが、現在決まっている内容は、以下の通りです。多数の参加をお待ちしています。

1. 開催日時 平成31年1月31日（木） 14:00～
2. 開催場所 「米子コンベンションセンター BIG SHIP」
3. 主催 鳥取県、鳥取県農地・水・環境保全協議会
4. 共催 農林水産省中国四国農政局
5. 日程

(1) 開会挨拶

- ①鳥取県
- ②鳥取県農地・水・環境保全協議会
- ③中国四国農政局

(2) 基調講演

「秋津地域の決断！多面的が支えた地域の絆」
熊本市秋津地域農地・水・環境保全管理協定

実際の被害状況（農道・水路）



地震発生後の秋津地域の対応 多面的機能支払事業を活用した応急措置



(3) 活動組織事例発表

＜中国四国農政局長表彰活動組織 最優秀賞受賞組織＞
＜鳥取県内の活動組織＞

(4) 閉会挨拶

6. その他 意見交換会

- (1) 開催日時 平成31年1月31日（木） 18:00～
- (2) 開催場所 米子ワシントンホテルプラザ

活動組織からのQ & A

Q. 資源向上活動（長寿命化）で、農道舗装の工事を行うことを計画しています。土砂撤去（処分）することが予想されますが、交付金を使って良いでしょうか。

A. 公共工事において、発生した土砂は処分することになっています。したがって、土砂撤去（処分）する経費も交付金の対象とすることができます。

	問 合 先	支援員	電話番号
東 部	水土里ネットとっとり(協議会事務局)	小林 孝規	0857-38-9500
中 部	水土里ネットとっとり倉吉事務所	森木 理典	0858-47-0055
西 部	水土里ネットとっとり米子事務所	種田 順治	0859-32-9710